

～中学1年生 学力強化合宿～

中学校1年生の学力強化合宿が、6月13日（木）～15日（土）に実施されました。

初日は、「TOKYO GLOBAL GATEWAY (TGG)」での研修とパナソニックセンターの見学を行いました。TGGでは午前中は「身近なものから効果音を作り出そう」というテーマのレッスンを、午後はエアポートゾーンで空港や飛行機の機内を再現した空間でのレッスンを受講しました。生徒たちはネイティブのスタッフの方々と積極的にコミュニケーションをとり、楽しみながら英語で学んでいました。

パナソニックセンター東京では環境問題やSDGsの達成に向けた取り組み、STEAM教育などをテーマとした展示を見学し、生徒たちは楽しみながら理系分野について学ぶことができました。



2日目は、有明のホテルから「ゆりかもめ」で移動し、アルバ・エデュ代表の竹内明日香先生にプレゼンテーションの授業をしていただきました。午前は、なぜプレゼン力が重要なのか、どうすれば自分の考えや伝えたいことが相手に伝わるのかなどについて講義をしていただきました。午後は、アルバ・エデュ他2社が共同で開発しているAIチャットのアプリを活用し、自分の考えを深め、プレゼンテーションの準備をする講義をしていただきました。生徒たちは「防災について」というテーマで自分の話したいことを決め、授業の中で自分の考えを深めていきました。グループワークなどを通して次第に自分の意見がはっきりと言えるようになり、最後にはペアで模擬プレゼンができるようになりました。

竹内先生の講義終了後は日本科学未来館を見学しました。最先端の科学技術や研究についての展示を、生徒たちも大いに関心をもって見学していました。



3日目はバスで東京大学に向かい、5月にワークショップを実施していただいたカルペ・ディエムの東大生の講師の方とのキャンパスツアーを行いました。カルペ・ディエムの講師の方からは安田講堂や三四郎池、図書館などの東大の施設の紹介の他、中高生時代の勉強法や大学でどのようなことを学んでいるのかについてお話をいただきました。生徒たちも勉強法や大学生活の様子などについて積極的に質問をしていました。東京大学の長い歴史をもつキャンパスの中で、現役東大生の講師の方から貴重なお話を聞くことができ、生徒たちにとっても自身の進路について深く考えるよい機会となりました。

